

道路の除雪に協力ください！

今年も間もなく雪の降る季節を迎えます。市では、道路の確保を優先するため、幹線道路や歩道をあらかじめ除雪路線と定め、積雪が15センチメートル以上になると早朝から除雪作業を行います。

除雪作業をスムーズに行うために、次のことに協力ください。

お知らせをお願い

■生活道路や家周辺の除雪

除雪路線以外の生活道路や家周辺は、区、近隣住民などで協力して除雪ください。

■道路への排雪禁止

家周辺の雪を道路へ捨てられると、交通の妨げとなり大変危険ですので、道路には雪を捨てないでください。また、



▲幹線道路の除雪をする除雪車

屋根の雪下ろしも道路交通の妨げにならないように行ってください。

■路上駐車車の禁止

路上駐車は除雪作業の妨げとなりますので、絶対にしないでください。路上駐車がある場合、車両を傷付ける危険性が高いため、その路線の除雪ができなくなるとともに、結果として除雪作業が遅れる原因となります。

また、道路側に植木鉢やごみ箱などの障害物を置かれると、除雪作業により破損する恐れがありますので、撤去ください。

■ポールなどの設置

ごみステーションなど撤去不可能な工作物があれば、積雪時にも位置が分かるよう、

目印となるポールや看板などを設置ください。

■排雪場所(豊岡地域のみ)

必ず次の指定の場所に排雪してください。

- ・市役所城南町仮庁舎(豊岡健康福祉センター)横「あやめ橋付近排雪場」(4トンまでの小型車のみ)
- ・堀川橋東詰付近「六方排水機場前河川敷排雪場」

皆さんの協力を!

除雪作業Q&A

Q 除雪には、どのくらいの費用が掛かっているの？

A 市が1日に除雪する距離は、約700キロメートルで、これは豊岡市から岩手県花巻市までの直線距離に相当します。この距離を市と委託業者の除雪機械約130台で対応しています。昨年度の除雪作業費用は、約1億5千万円で、1日当たり約2千万円の費用が掛かっています。

Q 除雪作業を行う条件は？
A 市では、12月1日から3

月31日までを除雪期間と定め、積雪深が一定基準以上になると除雪作業を開始し、午前8時30分までに作業を終えるようにしています。

Q 除雪作業が遅れることがありますか？

A できるだけ早く除雪作業を終えるようにしていますが、地域や積雪の状況、路上駐車などの障害物の影響で遅れる場合があります。また、断続的に雪が降っている場合、再度の除雪が必要となるなど、想定外の事態に対応することがありますので、理解をお願いします。



Q 除雪作業で玄関前に雪のかたまりができて困る！

A 迷惑をお掛けする場合がありますが、道路の交通確保を最優先して除雪作業を行っていますので、理解と協力をお願いします。

《問合せ》建設課建設管理係
☎23-11115または各総合支所地域振興課
《国道・県道に関する問合せ》
但馬県民局豊岡土木事務所
道路保全課☎26-13753

政策調整部・総務部
市民生活部などが12月末に移転します！

新庁舎建設のため、左記の部署が12月末に移転し、1月から新しい場所で業務を行います。詳細は、12月10日発行の市広報紙でお知らせします。

▽移転する部署

- ・議会事務局
- ・秘書広報課
- ・防災課
- ・総務課(選挙管理委員会事務局)
- ・職員課
- ・市民課
- ・税務課
- ・会計課
- ・監査委員事務局



■市営市役所前駐車場
市役所前駐車場は、新庁舎建設の工事区域となり、駐車台数が減少します。したがって、平成23年1月から市役所の来庁者専用駐車場とし、一般利用を制限します。

《問合せ》総務課行政係
☎23-11111

新型特急、出発進行！

特急「はまかせ」が運行開始！ 来春、特急「こうのとり」が誕生

■特急「はまかせ」運行開始

11月7日、但馬地域と大阪や神戸とを播但線経由で結ぶJR西日本の特急「はまかせ」が、新型車両で運行を開始しました。豊岡駅では、大阪行き一番列車の発着に合わせて出発式が行われ、地元自治体やJR関係者が出席しました。



▲関係者らが新型車両の出発を祝う

出発式では、関係者らがくす玉割りやテープカットなどで祝い、一日駅長に任命された「豊岡鉄道少年団」の増田黎君と豊岡駅長の出発合図で、満員の乗客を乗せた新型特急「はまかせ2号」が、大阪に向

け、出発しました。

この新型車両は、あかね色のラインが入ったステンレス製で、緑豊かな但馬地域の風景に映え、温かみを感じられる車体色となっています。また、排気ガス中の窒素酸化物などを大幅に低減し、環境にやさしいディーゼルエンジンを採用しているほか、座席間隔が大幅に広がり、乗り心地が向上したシートや誰もが使える多目的室、多機能トイレを設置し、快適性も高まっています。



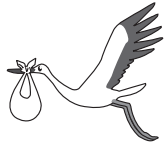
▲新型車両の特急「はまかせ」

■特急「こうのとり」誕生

また、平成23年春には、但馬・丹後地域と京阪神とを福知山経由で結ぶ特急電車に新型車両が導入され、そのうち、特急「北近畿」は特急「こうのとり」に名称を変更して運行を開始します。

JR西日本は「特急「こうのとり」という名称には、コウノトリ野生復帰への地域の熱い取組みや頑張りが込められており、地域に一番愛されている名称と思っている。この特急「こうのとり」の名称が各地でアナウンスされることで、多くの方にこの熱い思いを感じていただきたい」と命名理由を公表しています。

市では、この名称変更は豊岡のPRにつながるものと大いに期待しています。特急



「こうのとり」誕生を記念して、大阪駅などの主要駅におけるポスター掲示や特典付旅行商品の造成など、情報発信や観光客の誘客に取り組みます。また、山陰本線や播但線では新型車両の性能を発揮させるため、駅ホームのかさ上げ

や信号の改良などを「鉄道輸送改善事業」で行っています。市はこの事業費の一部を負担しているほか、豊岡駅前広場整備事業を進めています。



▲特急「こうのとり」は来春誕生

来年春に、豊岡駅はコウノトリの羽ばたく姿をイメージした新駅舎に生まれ変わるなど、鉄道環境は格段に高まりつつあります。

鉄道は、通勤通学などの日常生活に欠かせない移動手段であるとともに、観光をはじめとした交流人口の拡大に重要な役割を果たしています。

年々、鉄道利用者が減少していますが、これを機に、改めて鉄道の良さに目を向け、地域を挙げて鉄道の利用促進に努めましょう。

《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-11111

宇宙ステーション補給機(HTV)の愛称が「こうのとり」に決定

11月11日、宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、国際宇宙ステーション(ISS)へ補給物資を運ぶ宇宙ステーション補給機(HTV)の愛称を「こうのとり」に決定したと発表しました(有効応募総数17,026件の中から選定)。

JAXAは、選定理由を「『こうのとり』は、大切なものゝ赤ん坊や幸せを運ぶ鳥としてのイメージを持ち、ISSへ重要物資を運ぶHTVの任務を的確に表している」としています。



▲HTV「こうのとり」

「こうのとり2号機」は、H・II Bロケット2号機に搭載され、平成23年1月20日(木)に打ち上げ予定です。

《問合せ》コウノトリ共生課 ☎21-9017